



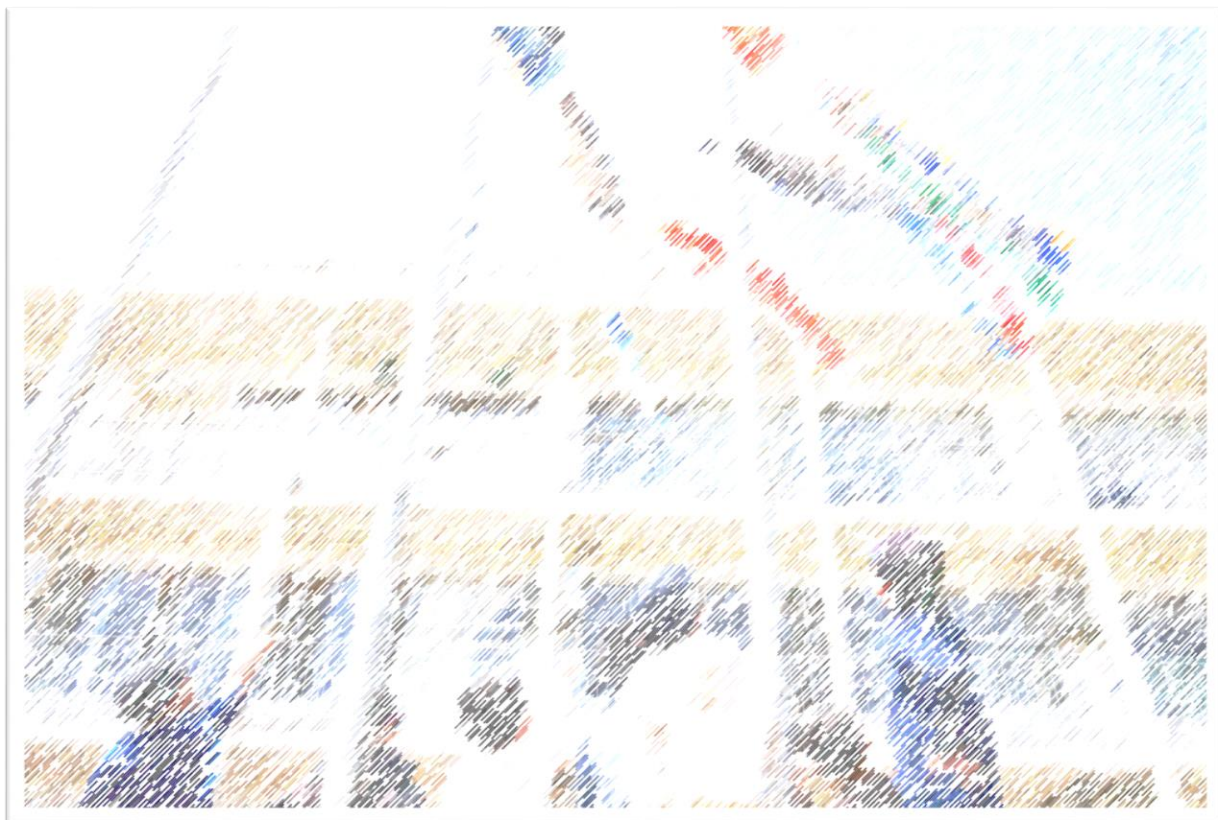
上越市立牧小学校

第2号

# 学校だより

令和4年6月1日

鯉のぼりのように伸び伸び育て、牧っこたちよ！



学校で鯉のぼりが5月のさわやかな風に伸び伸びと泳いでいます。鯉のぼりについて調べました。「中国には、黄河の中流に竜門という激流がありました。たくさんの魚が川を上ってくるのですが、竜門を無事上りきることができたのは鯉だけでした。登り切った鯉は竜になったといわれています。ということで、鯉は立身出生のシンボルとなりました。日本では、この故事に習って「立身出世と子どもの健やかな成長」を願い、鯉のぼりをかざるようになったそうです。」〔「開運#年中行事はじめました」より〕鯉のぼりはシンボルですから、男の子の節句とこだわることはありません。学校では、鯉のぼりに「子どもたちが毎日

元気で学校に来られますように」と、地域の方の協力を得て、9本の鯉のぼりを上げることができました。

さて、新年度が始まり約2ヶ月が過ぎようとしています。新しい環境下で、順調にスタートすることができました。

今年度初めての全校朝会では、絵本「教室はまちがうところだ」の読み聞かせをしました。最後に「たくさん間違えよう。いっぱい失敗しよう。そして、間違いや失敗から多くのことを学ぼう。成功の反対は、何もしないことだ」と自分の考えをもつことや自分を表現すること、チャレンジすることの大切さを話し、締めくくりました。

## 牧緑の少年団入団式 ～伝統ある緑の少年団～



### 【牧小緑の少年団の誓いの言葉】

私たち4年生は、自然の中での活動が大好きです。緑の少年団に入り、活動を広げられることがうれしいです。活動をするために、次の3つのことを守ります。

一つ「緑を愛します」森林に親しみ、森林を知ることによって、森林に感謝し森林を愛します。

一つ「緑と遊びます」花を探し、昆虫を追い、木の茂みを探検します。

一つ「緑を守り、育てます」日本の文化は木で支えられています。緑を愛する仲間と手をつないで森林を守り育てていきます。

5月6日(金)に、緑の少年団の入団式があり、4年生8名が正式に入団しました。残念ながら新型コロナウイルス感染予防のため、4年生だけの入団式となりました。緑の少年団育成会会長様のあいさつの中で「牧小緑の少年団は、約30年前に県でも一早く結成され、脈々とその伝統が流れている。新入団員もその伝統を引き継いで活躍してもらい

たい」と激励を受けました。

新団員の証として、会長様から「緑の少年団手帳」をいただき、先輩の6年生からは少年団の帽子をかぶせていただきました。緑の少年団として、自然豊かな牧の緑を守って欲しいと願っています。また、会長様からは、事前に全校児童に果物をいただきました。ありがとうございました。

## 交通安全教室 ～自分の命は自分で守る～

5月10日(火)に、1年生から4年生を対象とした「交通安全教室」を行いました。

1・2年生は、交通安全の動画視聴後、実際に道路で「安全な道路の歩行と道路横断の仕方」、3・4年生は、グラウンドで自転車に乗りながら「安全な自転車の乗り方」を学びました。常に、「交通安全」を意識して自分の命は自分で守ってくださいね。



## 生活科、総合的な時間 ～体験を通して学びます～

今年度の各学年の「生活科」「総合的な学習の時間」のテーマは、次のとおりです。

- 1年生：みんななかよし みんなともだち
- 2年生：はっけん！やさい、牧、じぶんのこと
- 3・4年生：大切にしよう！つながる水と森
- 5・6年生：牧のおいしさを広めよう

生活科、総合的な学習の時間では、体験活動を重視します。1年生は、飼育や栽培活動を通して、自然や地域に進んでかわり、自分たちの遊びや生活を工夫していきます。2年生は、野菜栽培や学校周辺の探検を通して、自然や地域にかかわりをもちながら、自分や

友達の成長を喜び合います。3・4年生は、牧の森や水とふれあう中で自然について学び、牧の自然を大切にしたい気持ちを育てます。5・6年生は、牧の産業に携わる人に話を聞いたり、作物を育てたりする活動を通して、その思いや願いを実感的に捉えていきます。

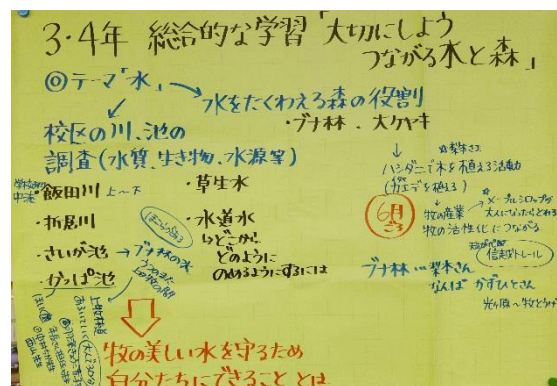


## 生活科、総合的な時間を語る会 ～牧小学校運営協議会の開催～

5月10日（火）に、今年度の生活科、総合的な時間の取組について、学級担任とCS委員さんでワークショップ型の語る会を開催しました。学級担任から取組の構想や要望等を伝え、委員さんから活動へのアドバイスと地域の人的資源や物的資源の情報提供をいただきました。学級担任は、委員さんから

のアドバイスをいただきながら、活動のイメージマップを作り上げていきました。

今後、委員さんをはじめ、保護者の皆様、地域の皆様からご協力・ご支援をいただきながら生活科、総合的な学習の時間における子どもたちの体験活動を充実させていきたいと考えています。



## 標準学力検査NRTの結果から学習指導の改善を図ります。

「学校全体の国・算総合の偏差値平均は、全国の偏差値平均をやや下回る」という結果でしたが、昨年に比べて、若干の伸びがみられました。

学校では、結果の分析を通して、子どもた

ちが主体的に学習に取り組めるよう学ぶ楽しさ、分かる喜びが実感できる授業づくりに全校体制で取り組むとともに、学びに向かう力等の「こころ」の育成にも、学校の教育活動全体を通じて推進していきます。

## 「ホンモノ体験」を大切にしていきます。

小規模校には、学校行事等、体験的な活動に対して機動的に対応できるというメリットがあります。そのメリットを生かして、年間を通して、子どもたちの「ホンモノ体験」を大切にしようと考えています。

6月には、いじめ未然防止パイロット事業で、人間関係づくりやチャレンジすることの大切さを学ぶプロジェクトアドベンチャー（PA）を日本PA協会の講師から実施して

いただきます。また、パラアスリート講師から共生社会の基本的な考え方を学ぶ「あすチャレ！ジュニアアカデミー」を開催します。さらに、国内外で活躍されているリコーダーとリュートの演奏者を招いた演奏会を開催します。いずれの活動も聴くだけに留まらず、体験することを重視しています。

今後も様々な機会に、多様な人たちのホンモノから学ぶ、学びの環境を整えていきます。

## 6月は「牧っこを育てる会」主催事業があります。

6月4日（土）に「牧っこ探検隊」が開催されます。今年度は、午前中の地域散策で終了となります。小中学生と一緒に地域を散策しながら互いに理解し合い、地域を愛し共に歩もうとする意識の醸成を目的に実施します。また、「あいさつ運動」も実施します。執

筆段階では、期日、内容等未定ですが、牧っこを育てる会では、小中学校だけにとらわれず〔ALL 牧〕での取組になるようご家庭等も巻き込んでの運動となるよう準備を進めているところです。明るくあいさつが響き渡る「牧っていいね」です。

## 6月の予定

今後変更される場合があります

2日（木）全校朝会

クラブ活動

3日（金）学習指導改善調査

4日（土）牧っこ探検隊（午前のみ）

6日（月）4日の振替休日 授業日

7日（火）1・2年防犯教室

5・6年むし歯予防教室

9日（木）委員会

10日（金）市SC来校

14日（火）県SC来校

16日（木）5・6年妙高自然教室 ～17日

20日（月）いじめ未然防止パイロット事業

21日（火）あすチャレ！ジュニアアカデミー

23日（木）クラブ活動

24日（金）市SC来校

29日（水）アウトリーチ演奏会

県SC来校

30日（木）全校朝会

委員会

努力しようとして努力するというのは、本当にいいことではありません。

努力を忘れて努力する、これが本当にやるべきことなのです

幸田露伴（小説家）